

JR 東日本の「TAKANAWA GATEWAY CITY」への参画について

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長 喜勢 陽一）が推進する「TAKANAWA GATEWAY CITY」に、パートナー企業として参画いたします。

「TAKANAWA GATEWAY CITY」では、「100年先の心豊かな暮らしのための実験場」というコンセプトのもと、広域スタートアップエコシステムのハブとして、イノベーションや文化を生み続ける街づくりが進められており、街のビジネス創造の核となるビジネス創造施設「TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub（略称 LiSH^(注)）」では、会員企業が社会課題解決につながるソリューションを生み出し、社会実装へ向けて取り組んでいきます。

当行は、スタートアップや JR 東日本をはじめとする大手企業などの「LiSH」会員企業と秋田県内のスタートアップや地方公共団体とのパイプ役を担い、県内スタートアップの事業成長を促すほか、県内の地域資源を活用した「LiSH」会員企業との事業共創により、地域の課題解決と新たな価値創造を目指してまいります。

（注）ビジネス創造施設「LiSH」について

「LiSH」では、ディープテック分野（社会様式を根本から変革する可能性を秘めた先進的・革新的な技術分野）などのスタートアップをサポートする多様な人材や支援制度を揃え、広域スタートアップエコシステムの拠点となる施設です。世界中の社会課題に対して、多様で先端的な知とのコラボレーションの機会や、鉄道データを含む街のデータ基盤（都市OS）による分析、多様な資金サポートの提供により、ソリューションを生み出し、育て、社会実装までサポートします。

【TAKANAWA GATEWAY CITY】

各主要施設に「LiSH」のスタジオが設けられています。



図の提供：JR 東日本

（以 上）

(別 記)

当行の取組みのイメージ図



(以 上)